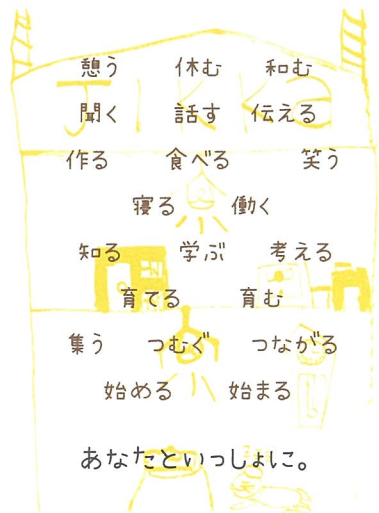




わたしの「じっか」から、  
わたしたちの「Jikka」へ



あなたにとっての「実家」のイメージは、良いイメージでしょうか？ 悪いイメージ？ それとも、どちらでもないでしょうか。もしかすると、どうでもいいというかたもいらっしゃるかもしれませんが。家族の冷たさやDVや虐待やを思い出す人もいます。温かい家族を思い出す人もいます。

ですが、いざという時に、とりあえず助けを求めて駆け込める実家のある人と、そうでない人には大きな違いがあります。

そこで、私の「じっか」から、わたしたちの「Jikka」へ！ 多くの女性たちが理不尽な苦しみから脱出し、自分の人生を生きて行くためのお手伝いをする「Jikka」を、みんなで作りたい。

NPO法人くにたち夢ファームのJikkaづくりプロジェクトは、ここから始まりました。

## ご利用について

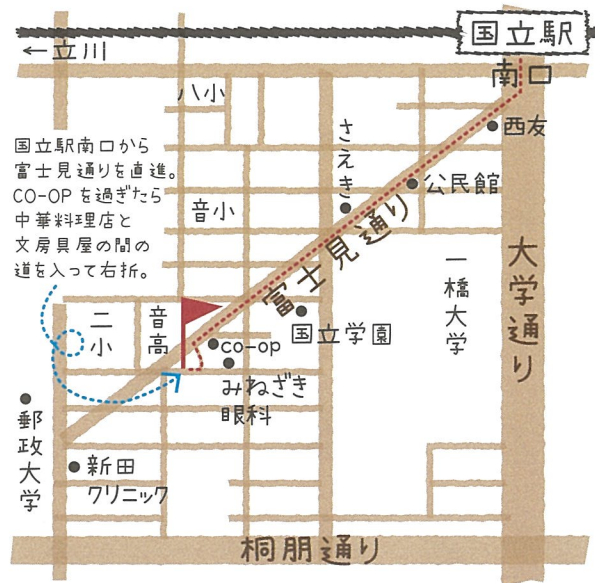
お気軽に  
ご相談ください

フロア利用：1時間1000円（会員は2割引）

その他：台所等設備・備品利用は、別途ご相談下さい。

※ 正会員 年会費3,000円/年

賛助会員 年会費10,000円/年



NPO 法人くにたち夢ファーム  
Jikka づくりプロジェクト



〒186-0005 東京都国立市西2-11-28

tel&fax: 042,511,5812

jikka-yume@ab.auone-net.jp

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

☎042,511,5812

jikka-yume@ab.auone-net.jp



# くこたち夢ファーム



## 貧困やDV、困難な状況を抱えた女性の総合的パーソナルサポートを行うための4つの柱

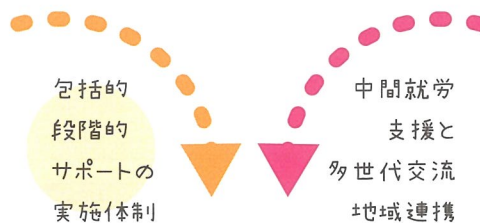
### 1 Jikka 入居者へのパーソナルサポートを通じた対象者の自立支援の達成

#### Jikka の運営

生活困窮女性に対するケア付き  
アパート  
前年度3室の継続と  
1室新規確保

前年度よりも多い数の入居者を支援し、入居者に包括的・段階的サポートを実施する体制を確立させる。

従来より行っているケア付きアパート3室の継続に加えて、ケア付きアパート1室を新たに確保



### 2 緊急に対応が必要な女性への宿泊および電話相談事業

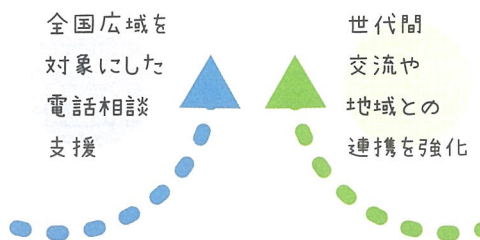
#### 電話相談

他の自治体やシェルター女性相談員との連携

DV 被害で緊急に逃げてきた女性などへの短期的な支援として宿泊や相談サービスを提供し、全国広域を対象にした電話相談により潜在的な需要のある女性連への相談支援サービスを提供する。



逃げてきた女性などへの宿泊の対応や夜間電話相談事業などにより、DV 被害に遭っている女性など生活困窮女性の今後の生活に関わる相談などを実施



### Jikka のオープンスペースを活用した日替わりカフェ事業の新設

3

#### 日替りカフェ

エスニック Café、LGBT レインボー Café、子ども朝ごはん Café など、特色あるテーマ

Jikka 入居者への包括的・段階的サポートとして中間就労を支援すること、入居者以外の生活困窮女性の中間就労を支援することが主たる目的であるが、それに加えて、生活困窮女性を支援する側の能力向上、および多世代の交流や地域との連携強化を副次的な目的とする。



Jikka 入居者および入居者以外の生活困窮女性が、企画者、料理人、店員など「カフェ従事者」として中間就労する

カフェ従事者(企画者、料理人、店員など)には、地域の女性の参加も募る

### Jikka のオープンスペースを活用した講座やイベント事業の拡大

4

#### オープンスペース

パソコン講座  
自己尊重  
ワークショップ  
支援者養成講座

Jikka 入居者、入居者以外の生活困窮女性、生活困窮女性を支援する者それぞれの能力を向上させ、世代間交流や地域との連携を強化する。

<新規活動> 小規模自営業の経営講座、金融教育講座。子どもの朝ごはんワークショップ。子どもの寺子屋事業、子どものPC教室、など。